




令和5年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSR I・SSRA 1学年「ディベート」	
期 日	令和5年5月30日（火）～9月1日（金）	
会 場	各教室	
対 象	1学年 普通科 理数科	
目 的	論理的思考力、批判的思考力及びディスカッション能力を身につける。	
内 容	①ディベートの説明、テーマ決め、役割分担決め ②情報収集 ③ディベート実践	
		
	[立論発表]	[ディベート中の作戦会議]
		
	[司会者とタイムキーパー]	[ディベート全体風景]
振り返りシート からの評価	<ul style="list-style-type: none"> ・主張に説得力を持たせるには、書籍や新聞、インターネットなど多くのデータを用いることが必要であると理解できた。 ・相手の主張を予想するために、相手の立場で考えることができた。 ・資料の取捨選択、活用方法が難しく、苦戦した。 	
感想など	<ul style="list-style-type: none"> ・ディベートをやってみて、データ集めやそれをどう活用するかということももちろん重要であることが分かったが、それだけでなく「話し方」も重要であるということが分かった。「伝わる話し方」にするにはどうしたらよいのかを考える良い機会になったと感じる。 ・ディベートでは、自分の考える意見とは異なった立場になったとしても、自分の役割を全うしなければならず、その力がついたと感じている。 	